

屋根からの落氷雪事故防止などのお願い

毎年、沿道建物等からの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。

皆さんも、冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、冬期間の通行を円滑にし、事故を無くするため、特に、次のことに注意するようにお願いいたします。

- ◆落氷雪事故の発生が懸念されるような沿道建物等については、雪止めを設置するようにしてください。
- ◆既に雪止めが設置されている場合であっても、針金等の錆、老朽化等による破損が原因で落氷雪事故が発生することもあるため、必ず点検し、破損等が発見された際は早急に修繕するようにしてください。
- ◆落氷雪事故は、気温がマイナス3度からプラス3度程度のときに発生しやすいという特徴があるため、早めに除雪するとともに、除雪の際には、歩行者や遊んでいる子ども等に十分注意するようにしてください。
- ◆落氷雪があった場合は、直ちに事故がないか確認するとともに、歩行者の通行の支障にならないように排除してください。
- ◆交通事故及び交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。
- ◆軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意するようにしてください。
- ◆軒下や道路では、絶対に子どもを遊ばせないようにしてください。
- ◆ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険であるため、早めに付着した氷雪の除去を行うようにしてください。

また、落氷雪の除去の際には、歩行者への十分な安全対策を行うようにしてください。

北海道開発局・占冠村・北海道・北海道警察

■お問い合わせ 北海道開発局旭川開発建設部公物管理課 電話0166-32-1493
北海道開発局旭川開発建設部富良野道路事務所 電話0167-23-3171



「簡素な給付措置（臨時福祉給付金）」をよそおった「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください。

「簡素な給付措置（臨時福祉給付金）」については、平成25年10月1日に閣議決定がされましたが、まだ住民の皆さまへご連絡や給付を行う段階ではありません。具体的な給付の方法が決まり次第お知らせいたします。

「簡素な給付措置（臨時福祉給付金）」に関して

●市町村や厚生労働省などがATM（銀行・コンビニなどの現金自動支払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。

●ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

●市町村や厚生労働省などが、「簡素な給付措置（臨時福祉給付金）」の給付のために、手数料などの振込みを求めることは絶対にありません。

●現時点で、市町村や厚生労働省などが住民の皆さまの世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは、絶対にありません。

●ご自宅や職場などに市町村や厚生労働省（の職員）などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、お住まいの市町村や最寄りの警察署（または警察相談専用電話（#9110））にご連絡ください。

■保健福祉課 56・2122

地域おこし協力 隊の取り組み

(企画商工課)

地域おこし協力隊

野本正樹

門田雄一

こんにちは!

私たち門田・野本は協力隊として平成25年9月に着任して以来、約半年が経過しました。

普段は占冠村役場の企画商工課内に席を置き、高齢化率が特に高くなっている双珠別地区・占冠地区を中心とした集落支援活動や地域行事への参加(お手伝いも含め)、地域カフェ『ぼっこてぶくる』の運営のお手伝いなどを行っています。

集落支援活動では各集落を訪問し、住民の方からいろいろお話を伺ったり、ご高齢世帯の生活のお手伝いをしております。

具体的には、集落の維持・活性化に向けた課題やアイデアを皆様から聞き取り、取りまとめた資料を基に各地区で「地域の未来を語る会」を

開催し、住民の皆さんと今後の地区の目指す姿や取り組みについて話し合いをしています。また、『語る会』に出席できなかった皆様の意見も伺い、村内の各集落が10年・20年経っても地域を維持していくことができるように、皆様と一緒に考えていく、という作業を行ってきました。

将来的には、暮らしている集落の方々に定期的に『語る会』を開催していくことが望ましいと考えておりますので、これからもこれを継続していくことができるようなリズム作りを意識しながら活動していきたいと思っております。

その他の集落支援活動とし



地域の未来を語る会(占冠地区の様子)



村の銘木の冬囲い

ては、昨年の初雪が早すぎたため、農家さんのビニルハウスが倒壊してしまい、解体撤去作業や村の銘木の冬囲いのお手伝いしております。

集落の皆様で行われている**ソーセージ作り**に誘っていただき、初めて自分達で作ったソーセージを食べました。冬に入ってから除雪サービス事業のお手伝いもしております。

これからも引き続き地域を訪問し、皆様にお声がけをさせていただきたいと思っております。

地域の行事としては、紅葉祭り、湯の沢温泉の植樹祭、アイスキャンドル製作などに

参加協力をいたしました。

また、**地域カフェ**の運営活動としましては、中央地区の地域カフェ『ぼっこてぶくる』で平日14時~16時の2時間、私たち協力隊のうちどちらかが駐在しております。

この地域カフェは、『地域住民の交流』を目的とした施設ですので、バスの待ち時間が長い時の休憩場所・待ち合わせの場所としてのご利用や、インターネットに接続したパソコンを使って、ちよっとした調べ物をしたときなどに、是非お気軽にお立ち寄り下さい。

地域カフェが、皆様にとつての『村内のお気に入りの場



アイスキャンドルづくりを手伝う門田さん(左)と野本さん(右)



地域カフェ(ぼっこてぶくる)

所』の一つになっていただければと思っておりますので、たくさんのご利用をお待ちしております。

最後となりますが、**私たちは**占冠村の新人です。皆様からのご教示をいただくことも多いと思っております。積極的に活動してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

初めて**マイナス30度**を**体感**しました。

『寒い』の一言に尽きますが、もうすぐ初めての占冠の春を迎えられることに、今から楽しみで胸がときめきます。